



ここにいるから

Vol. 03

発行 2021.9.1
発行者 天草イルカラボ
Mail info@dolphin-lab.com



イルカの基礎知識①前編

イルカたちは、私たちと同じ哺乳類で肺呼吸をしています。人と異なることは、**イルカは口で呼吸ができない**こと。知っていましたか？ではどうやって？そう、イルカは頭のてっぺんにある孔で空気の出し入れをしています。これは人間でいうと鼻です。呼吸のために空気の出入りがある以外にも、水中でぶくぶくと小さな空気を吐き出すこともあります。人もプールで潜水したまま吐き出すとそうなりますね。さて、海が穏やかで波が全くないうちに、左の写真のよう連鎖するリングを見れることもあります。噴気しながらも前進している影響でこんな美しい自然現象が起きます。イルカの吐息はまさにクリスタルアート！

イルカたちがのんびりプカプカ浮いているときには、①はなく、浮かんだままゆっくり呼吸をしていることもあります。呼吸の秘密、また次回も続きますーす。

飛ばしながら肺の空気をはく②この風圧で体の表面にある水が肺に入らないようにしています。空気を吐ききったなら、今度はもちろん吸い込みます③

イルカの呼吸音を表現すると、ぶしゅ！と吐き出す音がメインになります。ただだけでは体に空気は入ってきません。よ〜〜〜を聞くと、そのあとしゅかり、しゅ〜！と吸い込んでいる音が聞こえます。経験的な感覚からその割合は、はく8対吸う2くらいだと思えます。意識的に聞こうと関心をもつとしっかり自分の耳でも聞き分けることができるのでチャレンジしてみてください。

呼吸

吸の様子を右の写真。海面に吸う直前から息を吐きだし始める①水面に鼻が出た瞬間、ぶしゅっ！と自らの風圧で表面の水滴を吹き飛ばす。



ひろみコラム
イルカたちは私たちと同じように肺があり呼吸が必要です。イルカウォッチングでは、見るだけではなく、ぜひ耳もすませて水面にあがってくるときの、息吹を聞いてくださいね ぶしゅ〜！

記事や活動についてのお問い合わせ

天草イルカラボ
amakusa_dolphin

検索



～天草だけが～
イルカとSDGs

Amakusa Iruka Lab SDGs

天草は日本の宝島、しかも野生のイルカが住んでいる。そんな天草だからこそ！イルカと一緒にSDGsを実現する。そんなコーナー始めます☆

イルカを見たい
あなたへ♪

ぜひ通詞島(つうじしま)に行こう♪天草空港から車で20分程度で絶景の島に到着。
運が良ければ、島から肉眼でイルカを見ることもできるし、島内の歴史資料館やユメールで双眼鏡を貸してもらうことができるよ。

2機の風車が目印の島だよ